



2025年7月10日

各 位

会 社 名 オンコリスバイオファーマ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 浦田 泰生
(コード番号：4588)
問 合 せ 先 執 行 役 員 秦 耕 平
(TEL.03-5472-1578)

LINE-1 阻害剤 OBP-601 に対する ADDF (アルツハイマー病創薬財団) からの投資のお知らせ

当社が Transposon Therapeutics, Inc. (以下「トランスポゾン社」) とライセンス契約を締結し、同社の全額費用負担で開発が進行している OBP-601 について、Alzheimer's Drug Discovery Foundation (アルツハイマー病創薬財団、以下「ADDF」)。(※1) から開発資金サポートを受けることが決定されましたので、お知らせいたします。

トランスポゾン社はこれまでに、PSP (進行性核上性麻痺) や ALS (筋萎縮性側索硬化症) を対象とした Phase2 臨床試験を終了し、『OBP-601 は、タウタンパク質の脳内蓄積に関連した病態である PSP や、TDP-43 タンパク質に関連した病態である ALS に対して有効性を示した』という結果を得ました。この結果から、トランスポゾン社は、『アルツハイマー病はタウタンパク質および TDP-43 タンパク質に関連した病態であり、OBP-601 が同様に炎症性神経変性を抑制し有効性を示す可能性がある』と推定しています。

今回、ADDF から OBP-601 がアルツハイマー病治療に対して有望であると判断され、トランスポゾン社は約 500 万ドルの投資を受けることになりました。トランスポゾン社は、同資金を活用してアルツハイマー病に対する Phase2 試験を 2025 年第 4 四半期に開始する計画です。

本件による 2025 年 12 月期の当社業績への直接の影響はありませんが、当社はトランスポゾン社が ADDF の資金支援を受けてアルツハイマー病に対する臨床試験を開始することは、OBP-601 のポテンシャルをさらに高めるものであり、非常に意義のある進展であると考えております。

*1 Alzheimer's Drug Discovery Foundation (アルツハイマー病創薬財団：ADDF) について

ADDF は、1998 年にレナード・A・ローダーとロナルド・S・ローダーによって設立され、アルツハイマー病治療薬を創出することに特化した唯一の慈善団体です。アルツハイマー病治療薬の創薬プログラム、バイオマーカープログラム、臨床試験など 765 件 (21 か国) に対して、3 億 7,000 万ドル以上を助成しています。

<https://www.alzdiscovery.org/>

以上